

職種の概要と達成度指標

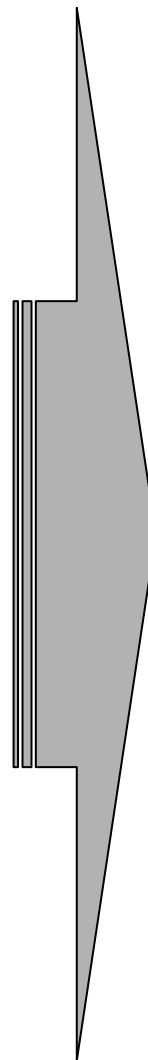
(12)レベル1、2共通

職種の概要

職種:レベル1、2共通

概要

職種	レベル1、2共通
専門分野	—
レベル7	
レベル6	
レベル5	
レベル4	
レベル3	
レベル2	
レベル1	



職種の説明

担当業務の技術領域に関する基本知識を活用し、上位者の指示の下、あるいは既存の作業標準やガイダンスに従い、要求された作業を実施する。自らの担当作業に対する実施責任を持つ。

達成度指標

職種:レベル1、2共通

レベル1、2共通の達成度指標

専門分野	—	レベル2
<p>【ビジネス貢献】</p> <p>●責任性 上位者の指示の下、あるいは既存の作業標準やガイダンスに従い、チームメンバーとして、担当作業の実施責任を持つ。要求された作業の一連の局面に1回以上(レベル2の複雑性相当)参画し、上位者の指導のもとに、一部を独力で実施した経験を有する。</p> <p>●複雑性 以下の幾つかの条件に該当する複雑度の業務に参画した経験を有する。 <input type="checkbox"/> システム化対象範囲、機能が限定されており、かつ要件が単純 <input type="checkbox"/> 既知の実績のある技術を使用 <input type="checkbox"/> 体制が複雑でない(ステークホルダが限定的等)</p> <p>●サイズ サイズを問わず、要求された作業に参画した経験を有する。</p> <p>【プロフェッショナル貢献】 —以下の領域に関して、高度IT人材を目指す者が成長するために必要な基本的知識・技能を保有し、実務に活用している。 <input type="checkbox"/> 情報技術全般に関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> システムの設計・開発・運用に関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> ソフトウェアの設計・開発</p> <p>〈注釈〉 —情報処理技術者試験「基本情報技術者試験(FE)」に合格していることで、当該レベルで期待される必要最低限の能力レベルに到達しているものと見なすことができる。</p>		

レベル1、2共通の達成度指標

専門分野	—	レベル1
<p>【ビジネス貢献】</p> <p>●責任性 上位者の指示の下、あるいは既存の作業標準やガイダンスに従い、チームメンバーとして、担当作業の実施責任を持つ。要求された作業のいずれかの局面に1回以上(複雑性、及びサイズを問わず)参画し、指導を受けて実施した経験を有する。</p> <p>●複雑性 複雑性を問わず、要求された作業に参画した経験を有する。</p> <p>●サイズ サイズを問わず、要求された作業に参画した経験を有する。</p> <p>【プロフェッショナル貢献】</p> <p>—以下の領域に関して、職業人として情報技術に携わる者に最低限必要な基礎知識を保有している</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> コンピュータシステムやネットワークに関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> 企業活動や関連業務に関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> 問題分析及び問題解決手法に関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> 関連法規、情報セキュリティに関する各種規定に関する基本的な事項 <input type="checkbox"/> 情報システムの開発及び運用に関する基本的な事項 <p>〈注釈〉</p> <p>—情報処理技術者試験「ITパスポート試験(IP)」に合格していることで、当該レベルで期待される必要最低限の能力レベルに到達しているものと見なすことができる。</p>		